

モニタリングサイト 1000 里地調査

現場の「力」を保全につなげる。

調査講習会 参加者募集！！

みなさんの身近にある自然を守るために、モニタリング調査を実施してみませんか？

（公財）日本自然保護協会（以下 NACS-J）では、市民が主体となって身近な自然を守っていくための「市民調査」の普及に努めてきました。自然環境を定期的に記録（＝モニタリング）することは、自然の変化を客観的にとらえて現場を保全するための重要な一歩になります。

今回は、モニタリングサイト 1000 里地調査の調査員を対象とした調査講習会の一部に参加者の皆さまにも公開する形で開催します。市民調査の意義やデータの読み解き方をお伝えし、生きものの生息環境の基盤となる「水環境」のモニタリング調査の方法を学びます。

地域の自然をいつまでも守っていくために
興味のある方は是非ご参加ください。お待ちしております！

モニ 1000 とは？

モニ 1000 とは、環境省事業「モニタリングサイト 1000」の略称で、日本全国の自然環境の変化を 100 年間続けて調べていこうというプロジェクトです！

（詳細は裏面を参照ください）

全国規模の調査を体験できる！

専門の先生や、現場の調査員の声が聴ける！

環境教育など、様々な活動にも活かせる！！

●日 時：10 月 12 日 13：00～16：30

●場 所：兵庫県立三木山森林公園

●講 師：村上 哲生
（名古屋女子大学教授）

●参加対象：モニタリング調査・
または水環境調査に興味がある方

●内 容：モニタリング調査の意義
水環境調査の講義

●参 加 費：NACS-J 会員 無料
非会員 1000 円

●募集人数：20 名程度（先着順）

申込み方法

①氏名、②郵便番号および住所、③電話番号、④メールアドレス、⑤NACS-J 会員の有無（会員の方は会員番号）、⑥所属団体名を記入して郵送・FAX・Eメールのいずれかで下記の連絡先までお申し込みください。※申込み後、参加者の皆様にはメール等で開催通知をお送りいたします。

● 申込み〆切：10 月 3 日（木）まで



公益財団法人 日本自然保護協会／NACS-J 保全研究部 モニタリングサイト 1000 里地調査係

〒104-0033 東京都中央区新川 1-16-10 ミトヨビル 2F TEL：03-3553-4104／FAX：03-3553-0139

E-mail：moni1000satochi@nacsj.or.jp（担当：保全研究部 後藤／福田／高川）

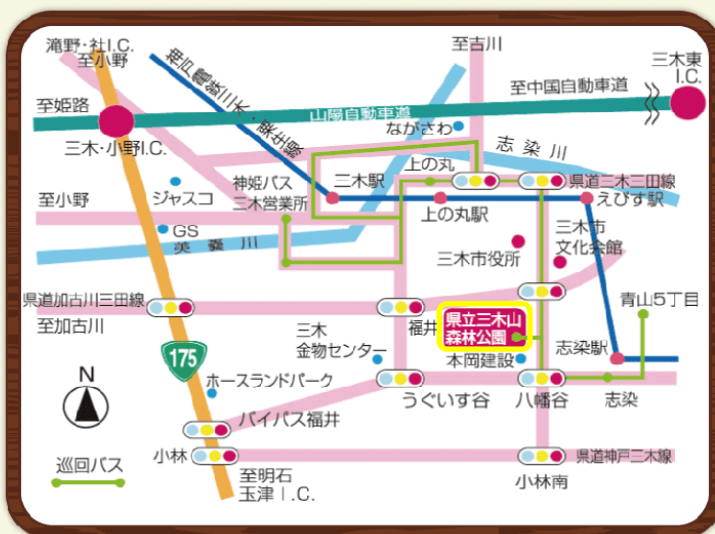
ホームページ：<http://www.nacsj.or.jp/project/moni1000/>

講師の紹介

村上 哲生：名古屋女子大学家政学部教授。
NACS-J 参与。モニ 1000 里地調査検討委員。
名古屋市職員時代から長良川河口堰関係の調査に
取り組み、現在も全国の河川について現地調査を
精力的に行う。NACS-J の多く
の自然保護問題でも科学的調査
に協力。2013 年 3 月「ダム湖
の中で起こること」出版



兵庫県立三木山森林公園へのアクセス



- お車の方：無料駐車場あり（約 390 台収容）
- 鉄道・バスをご利用の方：
 - ・ 志染駅または恵比須駅（神戸鉄道）から
みつきいバス乗換「森林公園」下車すぐ

引用：兵庫県立三木山森林公園 <http://www.mikiyama.net/access.html>

次回は！

モニ 1000 ミニシンポを開催します！

11 月 10 日に大阪府立大学「I-site なんば」
にて調査の意義や各地の 5 年間の調査成果
を発表するミニシンポジウムを開催します。

■日時：11 月 10 日（日）9:30-12:00

■会場：I-site なんば

11/10
sun

詳しくは後日ウェブサイトで公開します。

モニタリングサイト 1000 里地調査とは？

モニ 1000 とは、環境省事業「モニタリングサイト
1000」の略称で、動植物の生育・生息状況などを 100
年にわたり全国で約 1000 カ所を調べ続けて日本の自
然環境の変化を捉えようというプロジェクトです。

サンゴ礁や森林、干潟など様々な生態系タイプの調
査が行われている中、日本自然保護協会は約 200 カ
所ある「里地里山」の調査地の運営をしています。

モニ 1000 とは？

「里やま」には、人と自然の長い関わりによって
作り出された、集落や森林、水田、ため池などの多様な
環境があります。人間の資源利用の場としてだけでなく、
多くの生きものの生息地としても重要な場所でもあります。

しかし、里やまは国土の半分を占めており、その多くは私
有地であるため、全国の調査を専門家だけで長期的に調査を
行うことは困難とされてきました…。

市民調査の可能性！

近年では耕作放棄や都市開発やより里やまの生物多様性
は急激に失われつつあります。このような里やまの変化を
捉えるために、地域の自然に愛着をもって長く活動ができ
る、そして調査結果を里やまの保全活動に直結させること
ができる「市民」の力をつなぎあわせて全国での里やま調
査を実現したのが、モニ 1000 里地調査なのです！

1

2

里やま（里地里山）

3

4

参加するには…

1. 「自分の地域でも調査をしたい」
調査のマニュアルや記録用紙などをホームページ
に公開していますので、ご自由にご利用下さい。
2. 「近くの調査地で調査に参加したい」
NACS-J モニ 1000 里地調査係にご連絡ください。
調査地一覧はウェブサイトに掲載しています。
3. 「環境省のモニ 1000 調査地として登録してほしい」
5 年ごとに調査地の公募を行う予定です。
今回の募集は 2017 年を予定しています。

詳しく知りたい方は **モニ 1000 里地調査** で **検索**

